

# あこがれのたより



発行責任者  
校長 猪股 英介

【校長室より】

## 『変化』

6月3日の開会式からスタートした高総体に私は校長として初めて参加しました。開会式では、バレー部と卓球部の生徒が、躍動感と一体感のある堂々とした行進をみせ、本校の意気と力を高らかに示してくれました。また、各競技では、自らとチームの勝利を信じ、果敢に相手に挑む姿や、全力でプレーする姿に何度も胸が熱くなりました。多くの感動を与えてくれた選手の皆さんありがとうございました。さらに、選手以外で懸命に応援してくれた運動部の生徒、取材にあたった新聞部、写真部、放送部の生徒、学校に残って校内の清掃や自習をしながらも応援してくれた生徒など、五高生一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たしてくれたことを有難く、うれしく、そして誇りに思います。応援していただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。

どの競技においても白熱した試合が繰り広げられ、なかでも、男女とも団体3位、男子個人73kg級の優勝をはじめ、準優勝1名、3位8名が入賞した柔道部、男子110Mハードル、女子砲丸投げの優勝をはじめ、北九州大会に9名の選手が進出した陸上部、団体ベスト8の卓球部女子の健闘が光りました。陸上部は、北九州大会においても、女子砲丸投げで準優勝の他、男子110Mハードル、男子400Mハードル、男子やり投げで入賞し、4名が8月の全国高校総体に出場します。全国高校総体に出場する柔道部、陸上部の皆さんは、本番に向けてしっかり準備をし、最高のパフォーマンスを発揮してくれることを期待しています。

「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。」とは生物学者ダーウインの言葉です。人は必要に応じて「変化」できるかできないのか、それが人生においてその人の成長や成功に大きな影響を及ぼすものだと思います。

高校総体は1年間の中で何度かある大きな節目の一つです。

3年生は受験に向けての新たな体制に入ります。この時期によく言われるのは早く生活のリズムや学習を受験生としての望ましい状況に切り替えなさいということです。理解はしていながらこれがすぐできる生徒ばかりではないのが現実ですが、これも「変化」です。学習と部活動の両立を目指す生活から、勉強に集中する生活への転換です。志望校合格への強い決意のもと、受験生としてのあるべき心構えと行動への切り替えが迅速にできるかどうか勝負です。

その他学年を問わず例えば、「学習時間を決まった時間に始めようとするが、ついだらだらして開始が遅くなる」「苦手教科はつい後回しにして結果として学習時間が不足している」「疑問点は先生に質問しなければと思いながら、つい放置してしまう」など、なんとかしてその習慣、行動を変えなければならないとわかっていながら、結局同じ状況が続いてしまう人が世の中多いのが現実です。しかし、そこに自分の強い意思で「変化」させなければ、道は開けません。「現在の姿」から「あるべき姿」への「変化」が目標達成の鍵となります。

それぞれが、現状からどう「変化」すべきかを真剣に考え、良い方向に向かってくれることを期待しています。





## 令和4年度 高総体の主な結果

【ソフトテニス男子】団体戦  
1回戦 ○五島3-0 佐世保高専  
2回戦 ○五島3-0 北松農業  
3回戦 ●五島0-2 長崎南山  
ベスト16

【ソフトテニス女子】団体戦  
1回戦 ●五島1-2 平戸

【バレーボール男子】  
1回戦 ●五島1-2 島原工業

【バレーボール女子】  
1回戦 ○五島2-0 西陵  
2回戦 ○五島2-0 佐世保東翔  
3回戦 ●五島0-2 純心女子  
ベスト16

【サッカー】  
1回戦 ●五島0-7 猶興館

【卓球男子】団体戦  
1回戦 ●五島0-3 大村工業

【卓球女子】団体戦  
1回戦 ○五島3-2 猶興館  
2回戦 ○五島3-1 大村城南  
3回戦 ●五島0-3 瓊浦  
ベスト8

【剣道】  
《男子》団体戦  
予選リーグ  
五島●0-1 西海学園  
五島○3-0 諫早農業  
五島○4-0 長崎北陽台  
予選リーグ敗退

《女子》団体戦  
予選リーグ  
五島○1-0 諫早  
五島△1-1 清峰  
予選リーグ敗退

【バドミントン】  
《男子》団体戦  
1回戦 ○五島3-1 九州文化  
2回戦 ●五島0-3 大村

《女子》団体戦  
1回戦 ●五島2-3 西陵

【バスケットボール男子】  
1回戦 ●五島81-88 壱岐

【バスケットボール女子】  
2回戦○五島59-49 五島海陽  
3回戦●五島51-113 長崎日大  
ベスト16

【柔道】  
《男子》団体戦（決勝トーナメント）  
準々決勝 ○五島3-0 長崎東  
準決勝 ●五島0-3 長崎南山  
第3位

《女子》団体戦（決勝リーグ）  
1回戦 ●五島1-2 創成館  
2回戦 ●五島0-3 長崎明誠  
3回戦 ○五島2-1 鎮西学院  
第3位

《男子》個人戦（3位以上）  
60kg級 西極 結人 第3位  
60kg級 久保 勇太 第3位  
66kg級 川原 大吾 準優勝  
73kg級 里道 裕大 優勝  
73kg級 谷川 勇介 第3位  
81kg級 尾崎 茂憲 第3位

《女子》個人戦（3位以上）  
52kg級 松本 梨那 第3位  
63kg級 木場 彩 第3位  
70kg級 清水 葵芳 第3位  
78kg超級 山下 希華 第3位

\*上記、柔道部 男子優勝の里道君は愛媛県で開催されるインターハイと熊本県で開催される九州大会へ、準優勝の川原君は九州大会へ出場。

【陸上】（6位入賞以上）  
《男子》  
400mH  
清川 稜太 第5位  
4×400mR  
岡・清川・谷川・高瀬 第5位  
やり投げ  
木口 善太郎 第6位  
110mH  
谷川 稀人 優勝  
山田 光祐 第3位

《女子》  
七種  
小野 柚月 第5位  
100mH  
山田 萌琉望 第3位  
砲丸投  
浦 紗瑛 優勝

\*上記、陸上部 男女とも佐賀県で開催される北九州大会へ出場。（七種は除く）

また、北九州大会の結果400mHの清川君、やり投げの木口君、110mHの谷川君、砲丸投の浦さんの計4名は、徳島県で開催されるインターハイへ出場。

